

2019 年度

保育士資格取得特例講習  
募集要項



四天王寺大学  
四天王寺大学短期大学部  
エクステンションセンター

1. 開設の趣旨 .....	2
2. 特例制度の対象者 .....	2
3. 講座日程.....	2
4. 授業時間.....	3
5. 受講定員.....	3
6. 会場.....	3
7. 受講料 .....	3
8. 履修認定試験及び履修認定の評価基準 .....	4
9. 履修認定及び証明書の送付 .....	4
10. 保育士資格の取得について .....	4
11. 受講申し込みについて.....	4
12. 受講に関する注意事項.....	4
13. 不測の事態が発生した場合の授業の実施について .....	5
14. 受講辞退（キャンセル）について.....	5
15. 個人情報の取り扱いについて.....	5
16. 駐車場について.....	5
17. 講習会場への交通アクセス .....	5
18. お問い合わせ先.....	5
19. 講座内容一覧.....	6

## 1. 開設の趣旨

認定こども園法の改正（平成 27 年度）により、新たな「幼保連携型認定こども園」が創設されました。その職員である「保育教諭」については、「幼稚園教諭免許状」と「保育士資格」の両方の免許・資格を有していることを原則としています。新たな「幼保連携型認定こども園制度」への円滑な移行を進めるため、改正認定こども園法では、施行後 5 年間は「幼稚園教諭免許状」または「保育士資格」のいずれかを有していれば、「保育教諭」となることのできる経過措置を設けることとなりました。これを受け本学では「保育教諭」の人材確保の一助となるべく、幼稚園免許状のみ有する方の保育士資格取得が促進されるよう保育士資格取得特例講座を開設します。

## 2. 特例制度の対象者

(1)・(2)のいずれにも該当する方を対象としています。

- (1). 幼稚園免許を有する方。
- (2). 以下の①～⑦の施設で「3年以上かつ 4320 時間以上（4320 時間は実労働時間）」実務経験を有する方（実務経験は複数施設における合算も可）。

講座申し込み時に証明書を提出する必要はありませんが、ご自身で勤務施設に必ずご確認ください。（本学では実務経験に関するお問い合わせにはお答えできません。）

- ① 幼稚園(特別支援学校幼稚部含む)
- ② 認定こども園（幼保連携型、幼稚園型、保育所型、地方裁量型）
- ③ 保育所
- ④ 公立の認可外保育施設
- ⑤ へき地保育所
- ⑥ 幼稚園併設型認可外保育施設
- ⑦ 認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書が交付された認可外保育施設

※特例制度の詳細は以下の厚生労働省のホームページでご確認ください。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/kodomo\\_kosodate/hoiku/tokurei.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/kodomo_kosodate/hoiku/tokurei.html)

## 3. 講座日程

特例教科目	通常課程の教科目	単位数	開講日
保健と食と栄養	子どもの食と栄養	1	8月21日(水)・22日(木)
	子どもの保健	1	8月23日(金)・24日(土)
子ども家庭支援論	子ども家庭支援論	1	8月26日(月)・27日(火)
	子育て支援	1	8月9日(金)・10日(土)

講座内容については、6 頁の「講座内容一覧」をご参照ください。

#### 4. 授業時間

	時間	
受付	8:30	～
1時限	9:10	～ 10:40
休憩	10:40	～ 10:55
2時限	10:55	～ 12:25
休憩	12:25	～ 13:15
3時限	13:15	～ 14:45
休憩	14:45	～ 15:00
4時限	15:00	～ 16:30

#### 5. 受講定員

各講座 20 名

#### 6. 会場

四天王寺大学（大阪府羽曳野市学園前 3 丁目 2-1）

#### 7. 受講料

特例教科目	受講料	テキスト代
保健と食と栄養	22,500 円	1,836 円
子ども家庭支援論	22,500 円	1,836 円

振込先指定口座

銀行名	支店名	口座種別	口座番号	口座名義
三井住友銀行	大阪第一支店	当座預金	1025040	学校法人四天王寺学園

## 8. 履修認定試験及び履修認定の評価基準

原則としてすべての授業に出席した方を対象に、各講座の最終日に履修認定試験を実施します。履修認定の評価基準は、履修認定試験の点数が60%以上（100点満点の場合は、60点以上）とします。

## 9. 履修認定及び証明書の送付

履修認定試験において合格基準に達した方には、当該講座の「幼稚園教諭免許所有者保育士試験免除科目専修証明書（特例教科目）」を講座終了後1カ月以内に発送します。

## 10. 保育士資格の取得について

特例制度に定める必要科目・単位を修得することにより保育士試験科目の受験免除を受けることができます。所定の科目・単位を修得後、各自で保育士試験に受験（免除）を申請してください。

保育士試験受験申請時には、

- ① 本学発行の「幼稚園教諭免許所有者保育士試験免除科目専修証明書（特例教科目）」
- ② 勤務施設発行の「実務証明書」
- ③ その他保育士試験事務センターが定める必要書類

を提出する必要があります。

※保育士試験受験（免除）申請手続きについては、全国保育士養成協議会（保育士試験事務センター）にご自身でご確認ください。

## 11. 受講申し込みについて

- (1). ハガキ又は封書で「保育士資格取得特例講習受講」・科目名・電話番号を記入し本学へ送付(5/1以降の消印有効)、到着順の受付となります。定員超過後着分については、受講不可の連絡をします。
- (2). 本学から受講申込書等を送付します。
- (3). 受講料振込み等、必要な手続き済み書類を本学へ送付して受講申し込み確定となります。
- (4). 受講申込み書及び受講料入金確認後、7月20日を目途に受講案内、受講証等を送付します。

### 申込み書類郵送先

〒583-8501

大阪府羽曳野市学園前3丁目2-1 四天王寺大学エクステンションセンター 宛

(ハガキ・封書の表面に「保育士資格取得特例講習受講希望」と朱書きしてください)

## 12. 受講に関する注意事項

### 【遅刻・早退・欠席等について】

原則として、遅刻・早退・欠席は認められません。(遅刻・早退・欠席される場合は必ずご連絡ください。)

連絡先：四天王寺大学 エクステンションセンター 電話 072-956-3345

### 【その他】

- ◆ 大学構内の喫煙場所は限られています。
- ◆ 携帯電話、その他アラームが鳴るものは、受講中はマナーモードにするか、電源をお切りください。
- ◆ 貴重品の紛失等に関しまして本学は一切の責任を負いかねます。各自の責任において管理してください。
- ◆ 昼食は各自ご持参ください。本学食堂の利用可能です。

### 13. 不測の事態が発生した場合の授業の実施について

以下の場合、大学の判断により、授業時間の繰下げ、又は休講する場合がありますので、不測の事態発生の場合は、本学担当係にお問い合わせの上、講習の有無をご確認ください。

(1). 大阪府に暴風警報または特別警報(大雨・暴風)が発表された場合。

ただし、午前7時までに解除された場合は実施します。

(2). その他不測の事態により、大学が休講すると判断した場合

※なお、休講となった科目については、別途日程を連絡いたします

### 14. 受講辞退（キャンセル）について

やむを得ない事情で受講をキャンセルされる場合はお電話にて早急にお申し出ください。

受講料振込み後に受講できなくなった場合、各講座開始日の前日（日・祝を除く）15時までに申し出いただければ、1講座につき事務手数料¥1,000を差し引いた金額を後日返金します。15時以降の場合は返金いたしません。ただし、教材費は返金対象となりません。

返金手続きには別途申請書類(FAX等にて送付します)の提出が必要となります。

※返金の手続きは本学指定日に振込みにて行います（1ヶ月以内）。現金でのご返金は応じかねます。

連絡先：四天王寺大学エクステンションセンター      TEL：072-956-3345
--

### 15. 個人情報の取り扱いについて

申込み書類等にご記入いただいた個人情報は、四天王寺大学保育士資格取得特例講習の受講に係るご連絡及び関連書類の送付以外の目的で使用することはありません。

### 16. 駐車場について

学生駐車場をご利用可能です。

### 17. 講習会場への交通アクセス

四天王寺大学ホームページ(URL <http://www.shitennoji.ac.jp/ibu/>) 「交通案内」をご覧ください。

### 18. 問い合わせ先

四天王寺大学 エクステンションセンター

TEL：072-956-3345

## 19. 講座内容一覧

特例教科目	<b>保健と食と栄養</b>
講座内容	食生活の意義や栄養に関する基本的知識、および家庭や児童福祉施設における食生活の現状と課題を学び、子どもの発育・発達と食生活の関連について理解を深める。子どもの健康の意味を理解し、健康の保持増進に向けた疾病予防と異常の早期発見の重要性を学ぶ。併せて疾病・障害等々に対する救急処置についての実際を学ぶ。また子ども虐待をめぐる医学的・社会学的課題についても理解し早期発見の重要性を学ぶ。そして保育所保育指針に基づいた安全で安心できる環境と衛生管理についても学ぶ。
講師	柘植 美紀子 土居 悟
定員	20名

特例教科目	<b>子ども家庭支援論</b>
講座内容	本科目では、保育における相談支援について、支援の意義とその役割、多様な支援方法、関係機関との連携のあり方などを理解し、保育士の専門性として求められる子ども家庭支援および子育て支援の実際について学習する。このうち子ども家庭支援論の授業では、家庭の意義とその機能、子育て家庭を取り巻く社会的状況、子育て家庭に対する支援体制について学ぶ。あわせて子育て家庭のニーズに応じた多様な支援の展開などについて学習する。
講師	梅野 和人 吉田 祐一郎
定員	20名